



【写真】  
 ①②⑧⑨ステージ上で熱いパフォーマンスを繰り広げる参加者  
 ③うちわデザイン受賞者（左から山内絢斗さん、山内莉瑚さん、福本鈴さん）  
 ④会場が一体となった加西音頭総踊り  
 ⑤⑥フィナーレで、観客を魅了した 1000 発の打ち上げ花火  
 ⑩幻想的な光をはなち、多くの搭乗者でにぎわった熱気球係留イベント



加西サイサイまつり祭典委員長  
 濱本泰秀さん

第42回加西サイサイまつりを盛大に終えることができました。これもひとえに皆さまのご支援あってのことと感謝しております。今年は熱気球、総踊り、花火と加西の魅力を存分に感じていただけたのではないかと思います。今後も変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 第42回加西サイサイまつり

## 熱気球と花火

## 夜空を彩る



「第42回加西サイサイまつり」が、8月3・4日に市役所周辺で開催されました。

3日の前夜祭では、市内の外国人を対象に「世界のど自慢大会」を開催しオープニングを盛り上げました。また、ステージライブでは加西市出身の男女ユニット「KENGOXMINAKO」、迫力ある演奏で観客を魅了する「加西市吹奏楽団」が出演。会場を訪れた約1000人が演奏を聴きながらお酒や料理を満喫しました。

4日の本祭では、「踊り」をテーマにしたパフォーマンスが繰り広げられました。また、メインとサブ2カ所に作られたステージではたくさんのパフォーマンスに躍動感ある演舞を披露していただきました。「加西音頭総踊り」では、市民や市内企業・団体が登壇し、令和元年にふさわしい活気に溢れた総踊りの「大輪」が会場いっぱいにできました。



①



②

また、職員用駐車場では、「気球係留搭乗体験」が行われ、普段は体験できない夜の空中散歩を楽しんでいただきました。フィナーレは1000発の花火が加西の夜空を彩り、約2万六千人で埋め尽くされた会場は大いにぎわいました。



③